令和４年度第１回大阪府立図書館指定管理者評価委員会議事概要

日　　　時：令和４年８月２５日（木）　14時30分～15時30分

場　　　所：大阪府立中之島図書館別館　２階多目的スペース３

出席委員：大久保委員、川瀬委員、関野委員、帆足委員

１　開会

２　報告事項

　　　大阪府立図書館の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び現在の施設運営状況について

　　　資料５

　　　大阪府立中之島図書館及び中央図書館の大規模工事について

　　　資料６－１・２

３　協議事項

　　　令和４年度大阪府立図書館指定管理運営業務の評価票について

　　　資料７―１・２・３・４、資料８、資料９

　《質疑応答》

委員長：コロナの感染拡大、あるいは収束がこの後見えない中で今回は評価票に対する案を決めていくということになるが、定量評価の数値目標の設定に関して、事務局案が二つ出されている。事務局としては、前回同様数値目標を定めない案を考えておられるようだが、いかがか。

委　　員：事務局案でいいと思う。反対意見はない。余談になるが、現在、利用者アンケートを実施しているようなので、参考資料として配付していただければ。

館内では、来館者全員にアンケート用紙を配布している様子ではなかった。その場合、クレームがある人の記載が増えると思われる。もし可能であれば、来館者全員に配布する方が、より中立的なアンケート結果が得られるのではないかと思う。ぜひ検討を。

委　　員：去年いろいろお話しさせていただいた。去年は休館など全く稼働していない時期があったということで、数値評価をやるとしても難しかった。

今年については、休館はしていないけれども昨今の状況を見ていると、感染拡大がいつ来るかわからないということを鑑みると、数値目標をできるだけ設定して頑張っていただく方が望ましいのかなと思いながらも、やむを得ないかなと思うため、事務局の案に賛成でいいかと思う。

評価票については、これまで何度か指摘した部分が反映されているため、加筆修正するところはないと思う。

委員長：昨年度もいろいろ議論した際、不透明な中で数値目標を設定しても、その目標自体がそんなに意味をなすものではないのではないか、というような話もあった。

今回そういったことも考えていただいて、事務局案１を出されたと思う。

評価委員会としては、事務局案１の定量評価の方は目標値を定めずに、実績数値については公表していく案の方でよいという風に意見がまとまったので、こちらの案の方で進めていただきたいと思う。

資料9は中央図書館の評価票で、駐車場については、目標収入額達成のための目標値が書かれているが、駐車場の利用はコロナ感染症の影響のみではなく、周辺の施設にあった駐車場に代わり図書館の駐車場が使われているということもあったので、数値目標の設定を駐車場のみ行うとするもの。

他、特に修正等の意見もないため、評価票については異議なしということでいいか。

（異議なし）

４　閉会